

# かわしま介護トピックス

かわしま介護保険サービスセンター  
かわしまヘルパーステーション  
川島整形外科病院通所リハビリテーション  
訪問看護ステーションかわしま

2007年8月31日 第1号

発行/医療法人 玄真堂 介護保険事業部 広報部  
大分県中津市宮夫14-1 ☎0979-24-2423

朱夏の風



水墨画/清尾喜美子様 (通所リハビリご利用者)

何れも  
母に逢ひた  
帰省かな  
存女



## <活動情報>

- 川島整形外科病院通所リハビリテーション  
**野外活動(豊津 花菖蒲園)**
- かわしまヘルパーステーション  
**ほほえみサービスのご案内**

## <介護医療情報>

- 訪問看護ステーションかわしま  
**脱水の予防と見分け方**
- かわしま介護保険サービスセンター  
**介護保険最新情報  
福祉用具レンタルについて**
- 医療福祉相談室のお知らせ**



ごあいさつ

医療法人 玄真堂 理事長

川島 真人



玄真堂の理念は「安心・安全・やすら  
ぎ・心のこもったサービスを提供する」

ことであります。24時間救急医療から在宅までを、  
全て理念に基づき成し遂げるよう職員は日々改善と努力  
をし、また生涯教育を行っております。

まだまだ至らない所が多いと思いますが、地域住民  
の方々が安心して地域に生涯居住でき、また介護サー  
ビスを受けられるように、職員一同全力をあげて努力し、  
向上・改善を目指しますので宜しくお願い申し上げます。



動

町豊津の花菖蒲園に行きま

薄紫の色鮮やかに美しく咲  
つくりじっくり散策しました。  
ブルを囲み、道の駅で思い  
行く楽しいときを惜しみつつ、  
た。

## 信をつかむ



の目標を  
外活動  
“まだま

「ほほえみサービス」  
(有償サービス)のご案内

## ヘルパー ステーション

健ちゃんNEWS

Vol.1



## 発行にあたって

高齢者の増加と医療制度の変化の中で、入院された患者様が、退院後安心して在宅生活を送れるようにと、当法人に高齢者の医療福祉に関わる部門として訪問看護ステーション・ヘルパーステーション・デイケア(通所リハビリ)・介護保険サービスセンターができてから、10年が経ちました。

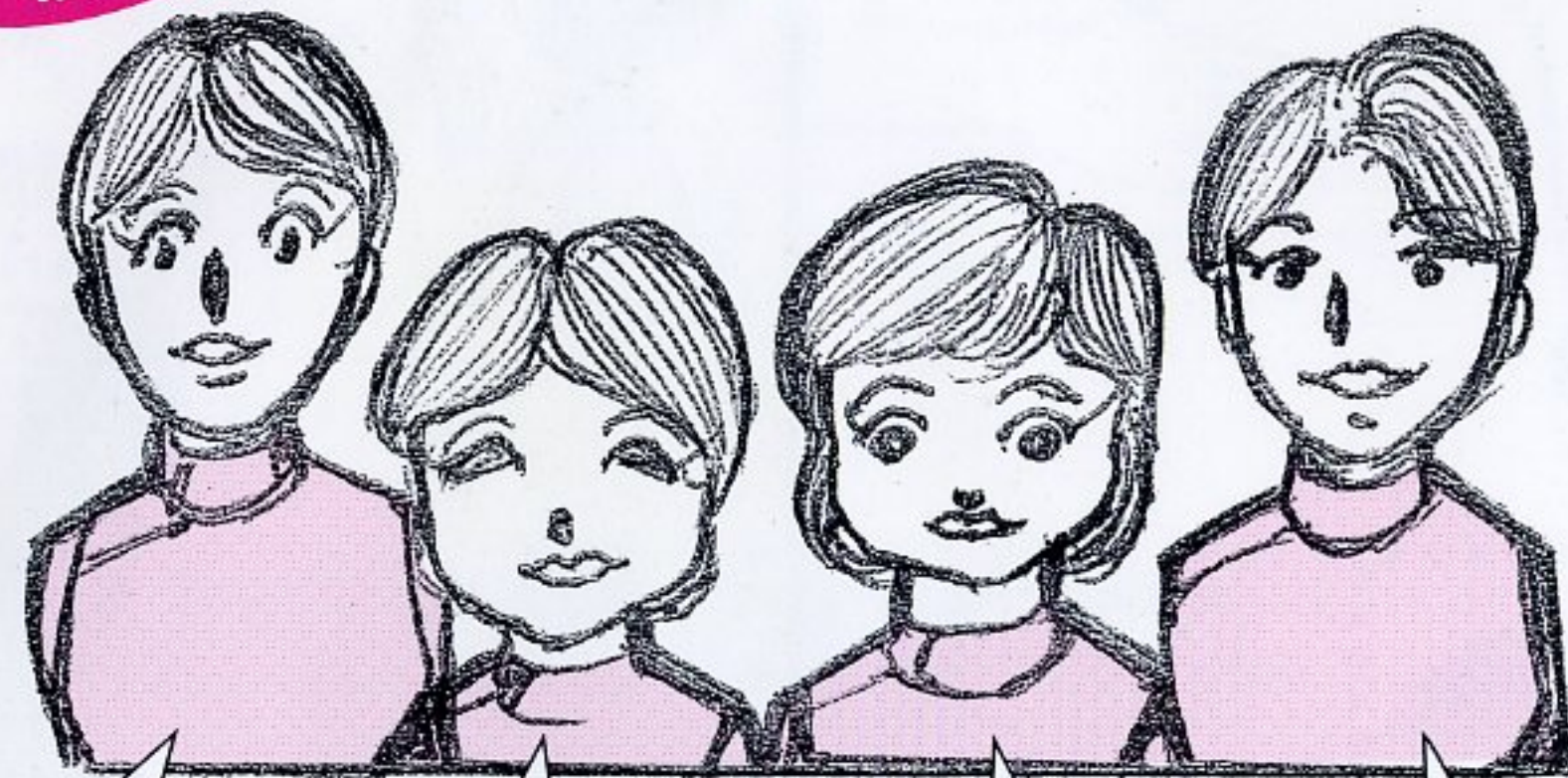
この10年間に介護保険制度の創設、医療制度・介護保険制度の改正等、人々を取り巻く医療福祉等の社会的環境が急激に変化してきました。常に私たちは、利用者様により満足度の高いわかりやすい医療や介護を提供できるようにと努めて参りました。

この度「かわしま介護トピックス」を通じて、地域の皆様に私たちの活動をご紹介させていただき、笑顔でいつまでも生き生きと生活していただくために医療法人玄真堂の在宅サービスをご利用いただければと思っております。

介護保険事業部 科長 尾形 かおり

スタッフ  
紹介

毎日暑さに負けず  
パワー全開で頑張っています!



親切・丁寧 いつも笑顔で 家族のような温かさ 思いやり

訪問看護  
ステーション

## 24時間 365日 安心を支えます

傷の付け替えや床ずれの処置、介護方法の相談、終末期の看護はもちろん、骨折の看護、リハビリテーションまでの整形外科疾患の看護も私たちにお任せ下さい。経験豊かな看護師が、医師や理学療法士らと連携を図りながら訪問看護を行います。住み慣れた自宅で安心して療養生活を送れるように全力でサポートさせていただきます。

## 訪問リハビリ始めました

多くの方から御要望がありました、PT(理学療法士)・OT(作業療法士)によります訪問リハビリテーションが、2007年5月より開始となりました。

1人で起きたい、座って食事をしたい、立ちたい、歩きたい、散歩に行けるようになりたい…などでリハビリを受けたいが通院できない方、ご自宅で専門のリハビリを受けることができます。どうぞ、お気軽にご相談ください。

# 通所リハビリ 野・外・活・動

初夏の日差しを感じながら、福岡県みやま市を訪れました。

少しだけ時期が早かったのですが、黄・白の花菖蒲の中を、感動のため息とともに歩きました。

お昼は、築城のメタセの杜で、お昼の食事の買い物も楽しみ、矢のように過ぎ去る一日の明日への活力を満たしながら帰路につきま



利用者の方々は、「転倒の不安なく歩きたい。」など達成するために、日々リハビリに取り組んでいます。その中で、思いのほか動き歩けたことで、喜びを感じ、「だやれる」という自信をもっていただけだと思います。

自



## 介護保険サービスセンター どんなことでもお気軽にご相談を!!

介護保険サービスセンターでは、地域の皆様のいろいろなご相談をお受けしております。

現在、専門の資格を持つ介護支援専門員（ケアマネージャー）が、ご利用者様や介護をされているご家族様に安心して生活していただける様に、ご支援をさせていただいております。

最近では、障がい者のデイサービスや民生委員さんの集まり等に訪問して、次々と変化していく介護保険の説明やささまざまな質問、ご相談をお受けいたしました。

「わからない、知りたい、困っているのを教えてください」「等ありましたら、お気軽にご連絡を下さい。すぐにお伺いいたします。



## 地域交流

高齢者との交流の機会を作ろうと、毎年小楠小学校の1年生が通所リハビリに遊びに来てくれます。今年も7月3日（火）に、90名の1年生が訪れてくれました。歌の披露とじゃんけんゲームがあり、小学生と楽しく交流を図った利用者様から「子供達からたくさんの元気をもらい、意欲がわいてきた。」など多くの声を頂きました。



※通所リハビリでは、職場体験や、地域の方々の訪問をお待ちしています。

かわしまヘルパーステーションでは、利用者様の自宅での生活に少しでもお役に立ちたいという思いで「ありがとう」の笑顔と言葉をあげみにがんばっています。

- 庭の草が気になる、どうしようか？
- 窓ガラスが汚れているのだけど…
- 二階の部屋を片づけたいのだけど…
- などでお困りの方はいらっしゃいませんか？
- 「ほほえみサービス」では、介護保険では対応できない生活援助等についてご相談に応じます。



訪問看護ステーション

# 脱水の予防と見分け方

体の約80%は水分でできているといわれますが、多量の水分が失われると生命を脅かすことがあります。特に、高齢者は、口の渇きを感じにくく、トイレが近くなるといった理由などから、水分をひかえるので、脱水に対する注意が必要となってきます。

## 脱水を疑うとき

1. 手の甲を摘みあげたときに、ハンカチのように戻りにくい。(ハンカチーフサイン)
2. 爪を強く押さえたときに、すぐに赤みが戻らない。
3. 普通は湿っている脇の下や唇が、乾燥している。
4. 唾液の粘り強くなっている。
5. 微熱が続く・脈が速い・疲れやすい・尿が少ないなど

## 脱水の予防には

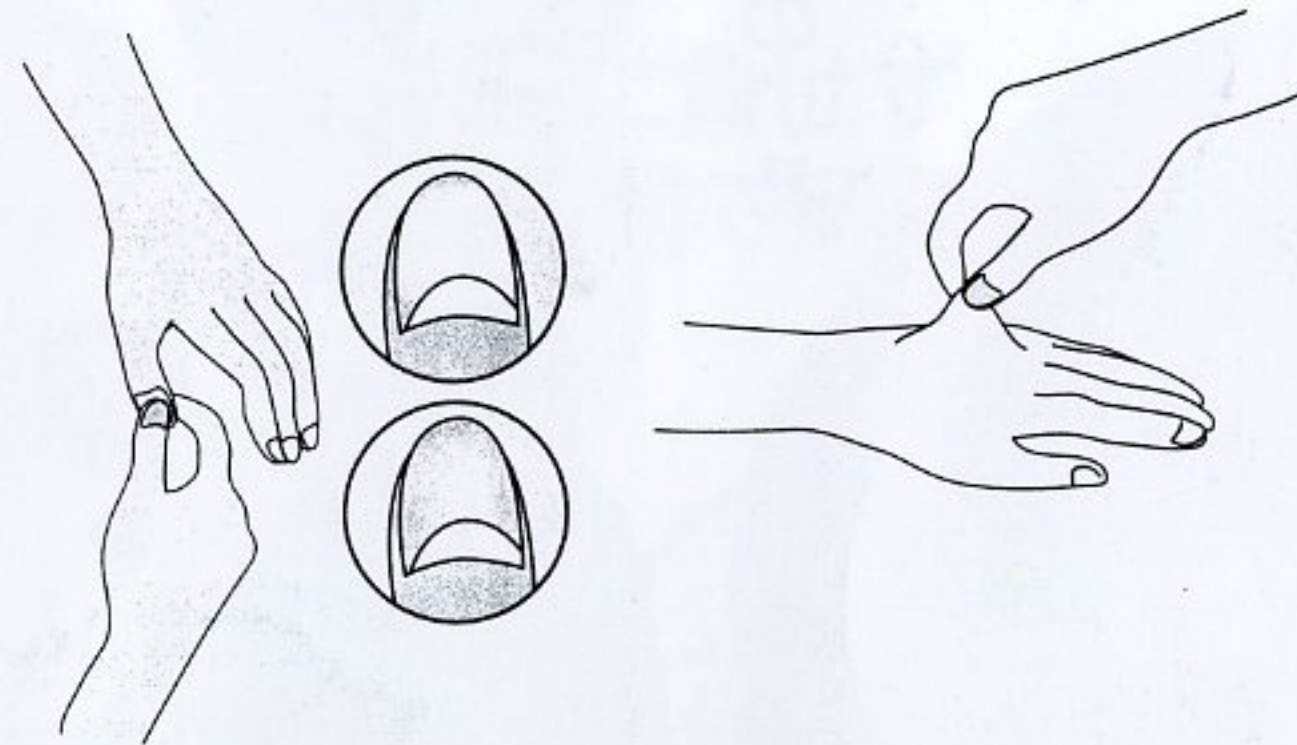
毎日本体からは約2ℓの水分が失われますので、「食べて1ℓ、飲んで1ℓ」を目安に、水分を上手に取りましょう。

### 【その方法】

- ・汁物や水分の多い果物などを取り入れた食事を毎食きちんと食べる。
- ・起きた時、お風呂に入る前後、就寝時など定期的に水分を取る。
- ・いつでも、こまめに水分が取れるように、手近なところにお茶や好きな飲み物等を用意しておく。

## ※注意する事

心臓や腎臓の病気で水分の制限のある方は、かかりつけの医師にご相談下さい。



## 介護保険最新情報

# 電動ベッド・車イス等の福祉用具のレンタル対象者の範囲が拡大!!



平成18年4月より、軽度者（要支援1・2、要介護1）の方のレンタルが一部できなくなっていました。平成19年4月の、介護保険の改正に伴い、病気等の状態により軽度者もレンタルができるようになりました。

実際には、軽度者の福祉用具のレンタルについては、ケアマネージャーが申請後、市や町で決定されます。詳細については担当のケアマネージャー等にご相談して下さい。

## 医療福祉相談室のお知らせ

医療福祉相談室では患者様及びご家族様からの医療、介護に関する相談（介護保険・受診や治療等）、退院後の生活や社会復帰に向けての相談や他機関（病院、施設、サービス事業所）への連絡、調整を行っています。  
ご質問や相談事は、川島整形外科病院のソーシャルワーカー佐原までご連絡ください。



## 編集後記

かわしま介護トピックスの記念すべき第1号!! いかがでしたでしょうか...?  
今後も多くの方に当院の在宅サービスを知って頂きたい、年2回の発行を予定しています。掲載内容についてのご質問、ご感想もお待ちしています。事業所への見学も随時受け付けておりますので、お気軽にお申し出下さいませ。次回は冬季に第2号発行予定です。

お問い合わせ先 **TEL 0979-24-2423**  
介護保険サービスセンター